



21世紀



学校教育目標：心豊かで たくましく生きる子どもの育成

令和7年12月23日

2学期後半を振り返ります

2学期もあと1日となりました。11月の初めから「学校だより」を発行できていないのが気になってはいたのですが、ほかの仕事を優先してしまい、申し訳ありませんでした。遅ればせながら、子どもたちの頑張っている姿を紹介させていただきます。

さつまいも祭り

日頃から学校を応援してくださる地域の方と一緒にサツマイモを食べて感謝を伝えたいという思いで始まったサツマイモ栽培。



夏の暑さにも負けずに、ぐんぐんと葉を伸ばして5か月。楽しみにしていた、いもほりを10月28日(火)に行いました。この日は14名の地域ボランティアの皆さんのが集まってくれました。子どもも大人も一生懸命に作業した結果、なんと小さいものまで合わせると「900個」を超えるサツマイモを掘り出すことができました。一番大きなイモは、2年生となかよし学級が同じ重さで880グラムもありました。たくさんのイモを収穫できて、子どもたちはとても嬉しそうでした。

そして、11月6日(木)は、焼きいもと「一人一鉢運動」を行いました。この日も、地域から19名の方がボランティアで参加してくださいました。



春の卒業式や入学式をきれいな花でお祝いしようと、毎年この時期に、パンジーとチューリップを植え付ける活動をしています。サツマイモが焼けるのを待っている間に、花の苗をみんなで植えつけました。作業が終わり、熱々の焼きいもを全員で頂きました。とても甘くおいしい焼きいもに心もお腹も満たされました。たき火で作る焼きいもを見るのは初めての児童も多かったようで、盛り上がりました。

残りのイモは、クラブや調理実習などに使ったり、



子どもたちが家に持ち帰ったりしました。また、この日に参加できなかった地域ボランティアの方や普段から小学校のために力を貸していただいている方に子どもたちからお礼の手紙を付けて、少しづつですが、受け取っていただくことができました。